

2025 年  
SWS 耐久レース  
規則書



1. 参加について

満 15 歳以上で大人用カートに乗れ、SWS に登録している方（今年 15 歳の方も可）  
土山サーキットリミッターをクリアされている方。

※他のサーキットでの SWS の戦績を提示できる方はリミッターをクリアしていなくても可。

1 チーム 2 名～5 名

※未登録の方は開催前までに事前に登録してください（チーム登録）

※未登録の場合はゴーストドライバーとして SWS リザルトに登録されます。

2. タイムスケジュール

9:00～9:30	受付開始・マシン抽選
10:00	ドライバーズミーティング
10:15	予選 TT1 6分 予選 TT2 6分
10:45	決勝 1 時間
16:00	表彰式（スプリント終了後にします。）

3. エントリー

・エントリー受付期間

定員に達し次第受付終了（最大 7 チーム）

※当日エントリーは枠が空いている場合のみ

・エントリー方法 いずれか 1 つで可能

- ① G-7 土山サーキット受付
- ② SWS ホームページより事前エントリー
- ③ 土山サーキットに電話受付
- ④ スタッフに直接連絡

※当日エントリー用紙を直接記入してください。

※SWS にリザルトを残したい方は事前登録が必要です。必ず未登録の方は開催前までに登録してください。

詳しくはスタッフまでお問い合わせください。

・エントリー費用

1チーム/¥8,000

開催当日受付時にお支払いお願いいたします。

雨天時もレースは開催いたします。雨具のレンタルは、ありませんので各自ご用意の程よろしくお願ひします。

但し、雨量によっては事務局判断でレース短縮・

中止・中断する場合があります。暴風雨や台風、警報発令時は中止いたします。

公式練習・TT開始後に中止となった場合は参加費の返金はありません。

4. 服装について

皮膚の露出の無い長袖長ズボン・グローブ・フルフェイスヘルメットが必要です。

※レーシングスーツもしくは長袖ツナギ服・レーシングシューズ・レーシンググローブを推奨します。

シューズは運動靴などペダル操作のしやすいもののみとします。

サンダルやヒールなどは禁止です。

5. 使用カート

当日使用するカートは、SODI RX-8です。

号車はブリーフィング時にTTのカードを、TT終了後に決勝のカードを抽選します。

マシンは個体差が出ないように調整をしておりますが、多少の個体差があります。

6. 予選TT

TT1、2のドライバーはブリーフィング終了後にスタッフに伝えてください。

TT1、TT2のベストタイムの合計順で決勝の出走順を決定します。

同タイムの場合は、ベストタイムの速いチームで決めます。

ブリーフィング時にウエット路面の場合はその日の TT はトラックリミットを取りません。最終コーナーの外側のテクプロに接触した場合はベストラップが抹消になります。2 回目以降の接触は順にタイムが抹消になります。

## 7. 決勝レース ・ スタート フィニッシュ

決勝は 1 時間の耐久レースでスタートはスタンディングスタート。

各グリッドフロントタイヤを超えないように整列してください。

スタートは信号機🚦を使って行います。

左から青、黄、赤点灯から消灯（ライツアウト）でレーススタートです。

フィニッシュはチェッカーです。

## 8. ドライバー交代

- ・ 決勝で 4 回以上ドライバー交代（ピットイン）が必要です。

- ・ スタート後 5 分間はピットインできません。

- ・ レース終了 5 分前にピットクローズといたします。

- ・ ピットの一時停止ラインで必ず完全停止してから交代エリアへ進んでください。

※先に一時停止しているカートがある場合はそのカートの後ろで待機、前のカートが進んでから一時停止ラインに進み一時停止をお願いします。

※一時停止ラインはフロントタイヤで判断します。超えてしまっている場合はペナルティ対象になります。

- ・ ピットインピットアウト時は必ず右手を上げて後方車両に合図をしてください。

- ・ 再スタートの際は、降りたドライバーがカートを押して補助することはできません。

- ・ ピットアウトの際はコース上を走行しているかカートが優先です。

※ペナルティでのピットインではドライバー交代禁止です。

（義務ピット回数には入りません。）

- ・ ピットストップ時間は 30 秒です。

ピットの際のタイマーは次に乗るドライバーがタイマーを乗ってきたドライバーに渡し乗ってきたドライバーが押してスタートです。

一時停止ラインで完全停止後タイマーを押すことができます。

## 9. フラッグについて

赤旗：

決勝レースを中止する必要がある場合、競技長の指示のみに基づいて振動表示される。土山サーキットでは赤旗が出た場合徐行で1周回ってグリッドに整列してください。

黄旗：

これは危険信号であり、速度を落とし、追い越しをしないこと。進路変更する準備をせよ。トラックわき、あるいはトラック上の一部に危険箇所がある。土山サーキットではコース上でストップしている号車またはタイヤなどが飛び出ている場合であり、コントロールライン上またはコース上で黄旗が振られている。黄旗が振られている周は追い越しできません。黄旗をコントロールライン上で振られていない時点でその周から追い越しは可能になります。

緑旗：

この旗はトラックが走行可能（クリア）であることを示す。競技長がその必要があると判断すれば、ウォーミングアップ走行のスタート、あるいはプラクティスセッションのスタートの信号表示として使用することができる。

## 10.ペナルティ

ペナルティは、レース結果に対してタイム加算とします。

\*30秒加算

- 一時停止無視
- ピットロードのバリアに接触した場合（ピット入り口）
- 着座していない状態で、再スタートした場合（ドライバー交代時）
- 6コーナー・7コーナーのエスケープゾーンによけた場合にタイヤを動かした場合。
- プッシング、故意の接触により順位を上げた場合
- ピットアウト時に、コース上走行車両の走行の妨げになった場合
- エスケープゾーンからコースに復帰する際に他車走行を妨害した場合。

\*1週減算

- ピットスルーを行った場合

- 故意、悪質なブロッキング

\*周回数減算ペナルティ

- ドライバー交代回数不足（記入漏れ含む）は、1回につき3周減算  
減算ペナルティは最終結果から減算し、同一周回となった場合はペナルティを受けたチームが下位となります。ペナルティチームが同一周回となった場合、優先順位はペナルティの回数が多いチームが下位、それも同じ場合は、タイムとします。

※その他、上記以外の違反・危険行為・マナー違反は程度によりレース終了後周回数減算または失格とします。

## 11.失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合
- スポーツマンシップに反する行為をしたと判断された場合。

## 12.コース上のトラブルについて

- 自力でコース復帰できない場合は、スタッフ判断により復帰補助を行います。
  - マシントラブル時以外はコース上でカートから降りないでください。
  - マシントラブルの際は必ず頭上に手で「×」を合図してください。
  - レース中にマシンがコース上で止まっている場合は一度赤旗とし、マシンを復旧させた後レース再開になります。
  - 再開の方式は先頭のコントロールによるローリングスタートになります。  
(先頭の方は8コーナ以降でコントロール可能です。)
- 赤旗の原因チームは1周減算の上最後尾からスタートになります。

## 13.レースの中断について

コースの破損、計測器のトラブル、多重クラッシュ、天候などの理由でレースを中断する必

要があるとスタッフが判断した場合、レッドフラッグによりレースを中断します。  
この場合走行中のドライバーは、公式練習・TT中はピットに、決勝中はホームストレート上に停止してください。

#### 14. ウエイトの搭載について

装備体重を受付時に量り平均体重で搭載重量を決める。

※予選 TT のみ個人ウエイト装備になります。

基準は75kgとする。

例) ドライバー二人で、70kg、65kgのドライバーの場合、67.5kg

小数点以下は四捨五入で68kg 搭載は7kgとする。

## SWSのポイントについて

耐久レースの最低参加台数（SWS登録チーム）は6台になります。

足りない場合ポイントは付きません。

イベント進行上不備があると判断した場合は、その都度規則を変更する場合があります。

その他疑義事案につきましては、主催者判断といたします。

ペナルティ等の裁定に関する抗議は一切受け付けません。